

2021年度（令和3年度）

後期日程

# 小論文（40分）

## 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に志望コース名及び受験番号を記入しなさい。
- 3 解答用紙の※を付した欄には、何も記入してはいけません。
- 4 解答は、小論文解答用紙を用い、400～500字以内にまとめなさい。
- 5 選択解答する課題の番号を解答用紙の選択課題番号欄に必ず記入すること。

（例）

選択課題番号
1

- 6 解答は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
  - 1) 解答は横書きで、文字はていねいに、はっきり書くこと。
  - 2) 句読点は、1字として1マスに入れること。
  - 3) ローマ字、数字を使用するときは、マス目にとらわれなくてよい。
  - 4) 改行はしないこと。
- 7 下書き用紙は回収するが、採点は解答用紙のみで行う。
- 8 試験終了後、この問題冊子は持ち帰りなさい。

# 小論文課題

次の3つの課題から1つを選択して解答すること。

- (1) 石油化学工業の発展により、多くの木質系材料は、プラスチック材料へ代替されてきた。しかし、昨今の温室効果ガス排出量の増加やマイクロプラスチック問題などから、木質系材料の新たな使用用途の拡大が重要になってきている。木質系材料について、あなたの考える使用用途を記し、その利点と注意点について論述しなさい。
- (2) 人工知能やロボットの発展によって、近い将来、多くの職業が機械に取って代わられることが予想されている。今後、どのような職業を機械が担っていき、そして、どのような職業が、人間が行うべき仕事になるのか、あなたの考えを、理由とともに述べなさい。
- (3) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、私たちは日常生活において様々な意識の変革が求められた。一方、日本では地震や豪雨などの自然災害が発生する確率は、依然として高い。感染症の拡大を防止しながら、災害時に人々の命と生活を守るために必要となる工学的な新たな技術について、あなたの考えを述べなさい。